

令和8年度 自殺対策研修(J-3)

こころの健康について考えよう！

(SOSの出し方教育)

テキスト講習会

教育現場において、若年者の自殺対策の理解を深め、府内の各地域で「こころの健康について考えよう！」(SOSの出し方教育)を企画・実施できる人材を養成するため、テキスト「こころの健康について考えよう！」の活用方法、実践報告を含めた講習会をLive配信で実施します。

日時

令和8年8月20日(木)

14時～17時

方法

ZoomによるLive配信



対象

- ①大阪府内(大阪市・堺市除く)の市町村教育委員会・教育支援センターの指導主事、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等
- ②大阪府内(大阪市・堺市除く)の小学校、中学校、高等学校、支援学校の教職員・教育関係者(生徒指導担当・保健担当等含む)

定員:50名

内容

- (1)若年者の自殺対策について
～ゲートキーパー養成研修基礎情報編 若年者支援～
- (2)テキスト「こころの健康について考えよう！」の説明・演習
- (3)テキスト使用の手順
- (4)昨年度授業を実施した学校の実践報告
- (5)質疑応答



申込み

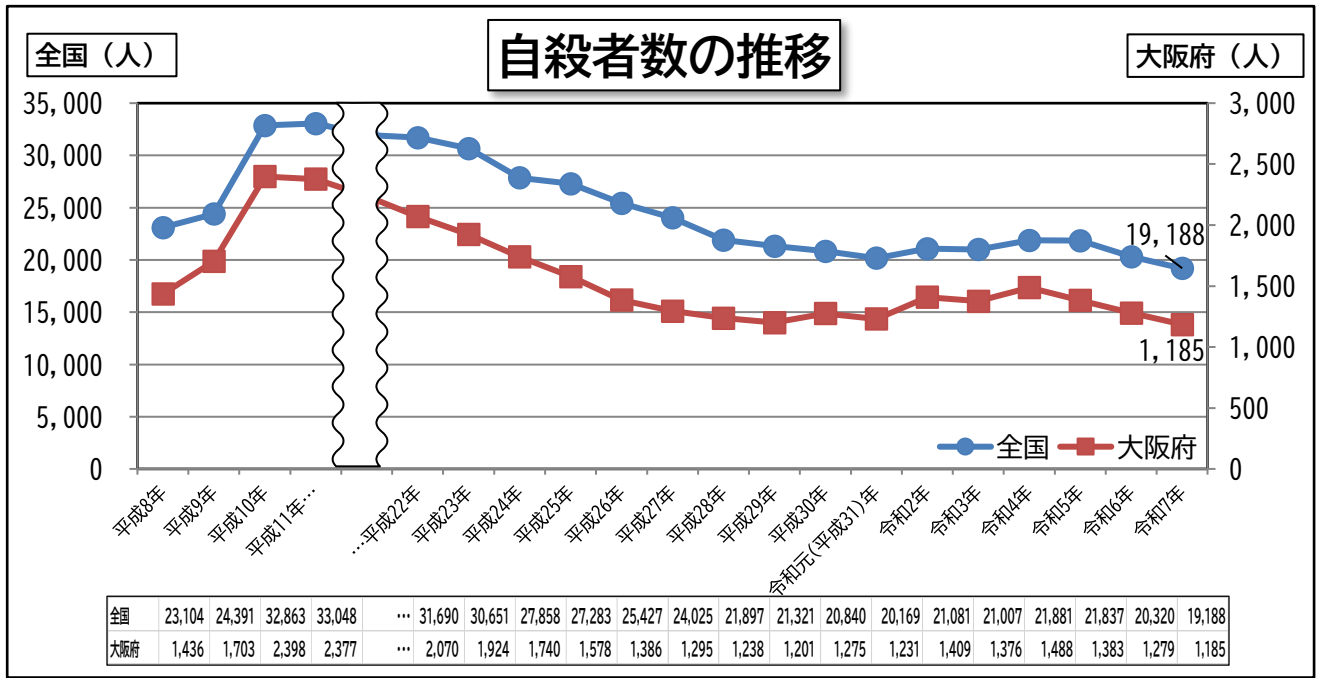
下記ページ内の申込みフォームまたは二次元コードから申込みください。
こころのオアシス (<https://kokoro-osaka.jp/>)→研修→自殺対策研修→J-3
申込み締切:令和8年7月30日(木)17時まで

その他

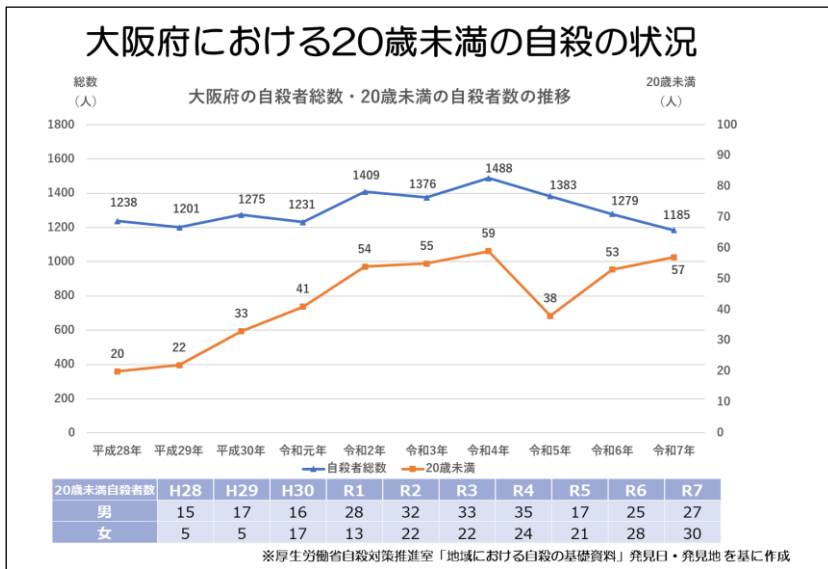
講師用テキスト、受講者用テキストは逡送・郵送で送付します。
申込み締切後、当センターよりメールで受講決定通知を送付します。

問合せ先

大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 担当:伊澤・春山・中川
電話 06-6691-2810 (課直通) FAX 06-6691-2814



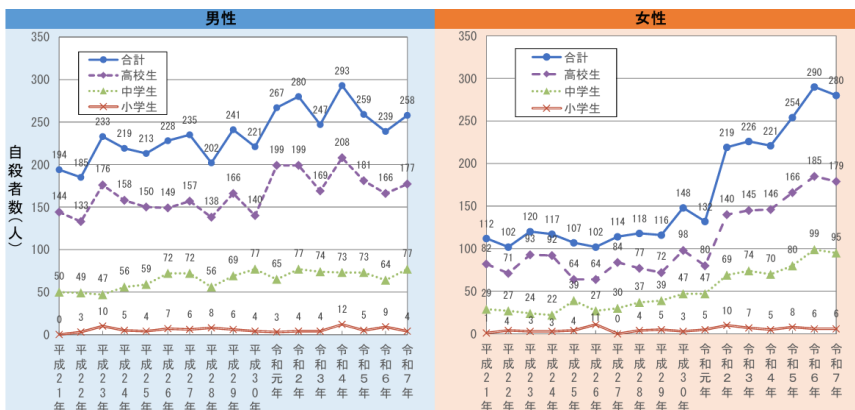
全国の自殺者数は令和2年に11年ぶりに増加した後、令和4年から再び減少傾向となっており、令和7年は19,188人でした。大阪府の自殺者数も同様、令和2年に増加し、令和4年から再び減少傾向となっていますが、令和7年は1,185人となり、1日に約3人の方が亡くなられている状況です。



大阪府の20歳未満の自殺者数は平成29年以降右肩上がりで、令和5年は38人と減少しましたが、令和7年は57人で増加傾向にあります。

若者の自殺は遺族や社会への影響が非常に大きいことから、若年層への対策は特に重要で、関係機関が連携し必要な取り組みをきめ細かに実施することが必要です。

全国の小中高生別、性別自殺者数の年次推移



令和7年全国の小中高生の自殺者数は538人で過去最多となりました。